

取扱説明書

マルチキャリアM2Mルーター UD-LT1/EX

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

も
と
こ

表面

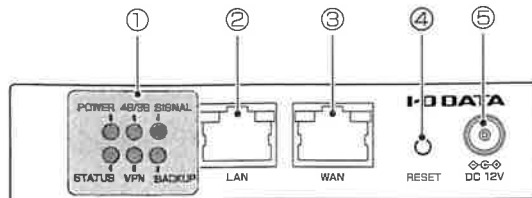
- 使用説明の構成
- 動作環境・仕様
- 各部の名称・機能
- 添付品を確認する
- 必要なものを用意する
- 本製品を準備する
- 設定用パソコンを準備する
- 本製品を設定する
- 設定後にネットワークにつなぐ
- 壁や床に固定する

裏面

- 安全のために
- 使用上のご注意
- アフターサービス
- ハードウェア保証規定

各部の名称・機能

前面



① ランプ

POWER	点灯	電源入
	消灯	電源切
STATUS	点灯	本製品の動作は正常
	点滅	温度が異常
	消灯	システムが異常
4G/3G	点灯	モバイル接続中 (LTE 接続)
	点滅	モバイル接続中 (3G 接続)
	消灯	モバイル接続していない
VPN	点灯	VPNに接続している
	消灯	VPNに接続していない
SIGNAL	点灯	モバイル通信強度 強い
	点滅	遅い点滅: モバイル通信強度 通常
	点滅	速い点滅: モバイル通信強度 弱い
	消灯	モバイル信号なし
BACKUP	点滅	バックアップリンクを使用中
	消灯	バックアップリンクを使用していない (設定していない)

② LAN ポート

ネットワーク機器とつなぎます。

ACT (オレンジ)	点灯	アクセスなし
	点滅	アクセス中
	消灯	未接続時
LINK (緑)	点灯	LANリンク時
	消灯	LAN未接続時

③ WAN ポート

ONU やモデムとつなぎます。

設定画面を操作すれば、LAN ポートとしても利用できます。ランプについては、LAN ポートと同様です。

④ RESET ボタン

先の細いもので押します。

5秒から10秒間押し続けて離すと、本製品をご購入時の状態に戻して再起動します。

⑤ 電源端子

ACアダプターとつなぎます。

使用説明の構成

本製品の取扱説明書は、以下のように構成されています。

- 取扱説明書 (本書)
本製品を設置・設定する方法や、本製品をお使いになる上での注意事項などが記載されています。
- 設定画面の詳細 (Web上で閲覧)
設定画面の詳細や、【困ったときには】(FAQ)が記載されています。

取扱説明書は、以下の Web ページでご覧になれます



<http://www.iodata.jp/p/180078>

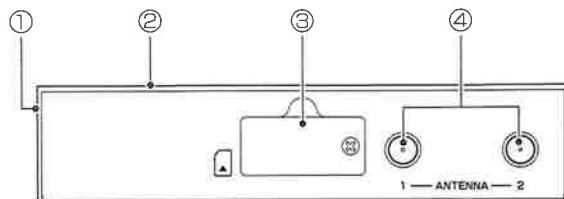
動作環境・仕様

本製品の動作環境や仕様については、弊社Webページをご覧ください。



<http://www.iodata.jp/product/lan/appliance/ud-lt1ex/spec.htm#spectop>

背面



① ケンジントンセキュリティスロット (側面)

盗難対策にケンジントン製ロックを取り付けられます。

② セキュリティワイヤーフック

盗難対策にセキュリティワイヤーを取り付けられます。

③ SIM カードスロット

フタを外し、SIM カードを入れます。

④ アンテナ端子

添付のアンテナを取り付けます。

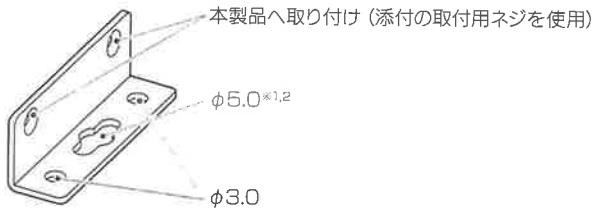
添付品を確認する

- アンテナ(2本)
- ACアダプター
- 取付金具A(2個) & 取付用ネジ [6本(内、予備2本)]
- 取付金具B & 取付用ネジ [4本(内、予備2本)]
- 取扱説明書(本書)

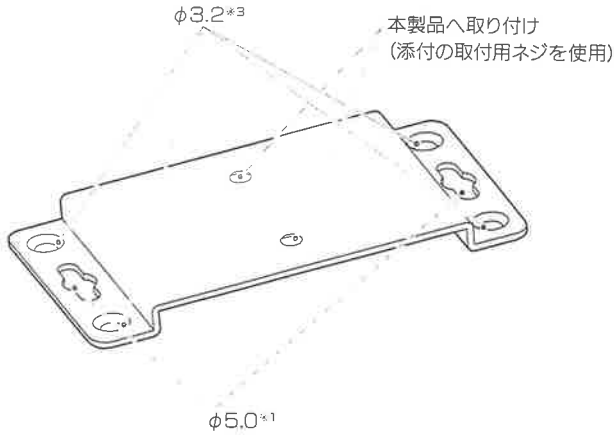
取付金具について

壁や床に固定する場合は、下に記載のサイズに合ったネジを別途ご用意ください。

●取付金具 A (横置き用)



●取付金具 B (縦置き用)



- ※1 ネジ頭のサイズによっては、金具と干渉します。
φ4の穴に通るネジをご利用いただくことをおすすめします。
- ※2 壁に固定する場合は、必ずここにネジ留めしてください。
- ※3 皿ネジをご利用ください。

必要なものを用意する

- 本製品一式
- プラスドライバー
- LANケーブル(2本)
- パソコン(設定用)
- 標準SIMカード(APNやユーザー名、パスワードが分かる資料もご用意ください)

本製品を壁や床に固定する場合

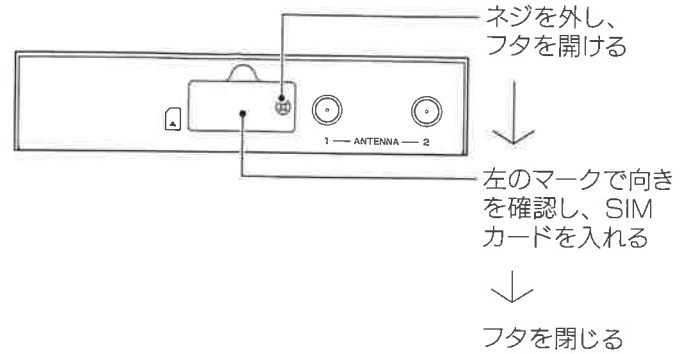
上の【取付金具について】をご覧の上、必要なネジをご用意ください。

本製品を準備する

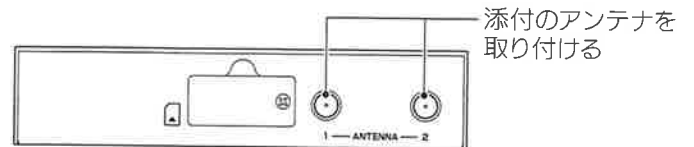
SIMカードを入れる

ACアダプターを抜いてください

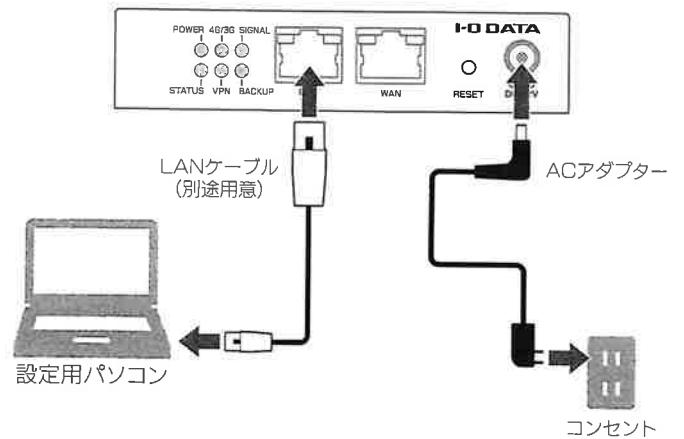
本製品の電源が入った状態で、SIMカードを入れないでください。



アンテナを取り付ける



設定用パソコンとつなぐ



設定用パソコンを準備する

本製品は、ご購入時 DHCP サーバー機能が有効です。
設定用パソコンを、動的 IP アドレス (IP アドレスを自動的に取得する、など) に設定します。

ご購入時の本製品の設定

IP アドレス : 192.168.8.1
サブネットマスク : 255.255.255.0

本製品を設定する

Web ブラウザーで「<http://192.168.8.1/>」を開きます。
ユーザー名とパスワードには、両方「admin」と入力します。
これで設定画面を開くことができます。

設定画面の詳細は、以下の Web ページでご覧になれます



<http://www.iodata.jp/p/180078>

ご利用をはじめる前に (アップデートのご案内)

本製品を安定してご利用いただくために、ファームウェアは常に最新バージョンへアップデートしてご利用ください。
まず本製品を運用する前に、ファームウェアのアップデートがないかご確認ください。

■ アップデート情報の確認方法

- ① 上記の設定画面の詳細をご覧いただける Web ページを開く
- ② ソフトウェアダウンロードでお使いの OS を選ぶ
- ③ 最新のファームウェアバージョンを確認する
⇒ 必要に応じて、ファームウェアファイルをダウンロードしてください。

■ 本体バージョンの確認方法

- ① 上記をご覧になり、設定画面を開く
- ② [ステータス]→[基本情報] を開く
- ③ 「App バージョン」を確認する
⇒ 上の【アップデート情報の確認方法】で確認したバージョンと異なる場合は、アップデートしてご利用ください。

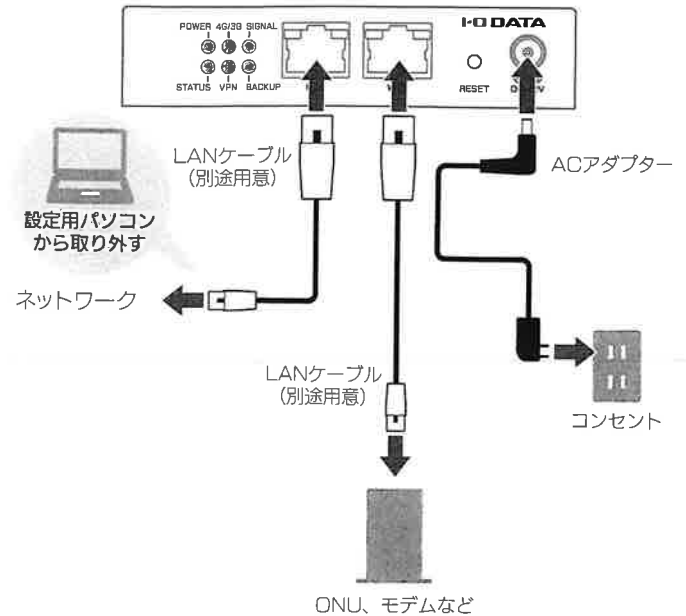
■ アップデート方法

- ① 上記をご覧になり、設定画面を開く
- ② [システム管理]→[システム設定] を開く
- ③ 「ファームウェア更新」の [ファイルを選択] をクリックし、ダウンロードしたファームウェアファイルを選ぶ
- ④ [アップデート] をクリックする
⇒ ファームウェアのアップデートが開始されます。

設定後にネットワークにつなぐ

設定用パソコンを取り外し、本製品をネットワークにつなぎます。

下の図は、WAN 回線も使用する場合の接続例です。



壁や床に固定する

固定方法の種類

添付の取付金具を使うことで、本製品を2種類の方法で固定できます。

●横置き

壁や床に対して、横になるように固定します。



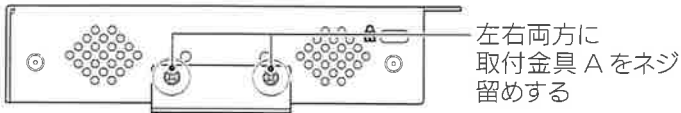
●縦置き

壁や床に対して、垂直になるように固定します。



横置き

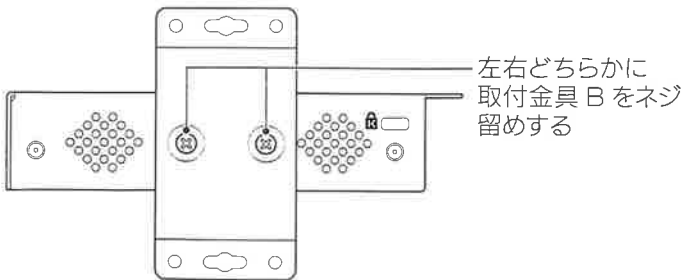
1 本製品の左右両方に取付金具 A を取り付けます。



2 別途用意したネジで、取付金具を壁にネジ留めします。ネジ穴については、【添付品を確認する】内の【取付金具について】をご覧ください。

縦置き

1 本製品の左右両方に取付金具 B を取り付けます。



2 別途用意したネジで、取付金具を壁にネジ留めします。ネジ穴については、【添付品を確認する】内の【取付金具について】をご覧ください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお役ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

⚠ 警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。

⚠ 注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

- ⊘ 本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- ⊘ 落雷のおそれがあるときは、電源プラグを抜き、使用を控える
感電の原因になります。
- ⊘ 雷が鳴り出したら、本製品や AC アダプターには触れない
感電の原因になります。
- ⊘ むらしたり、水気が多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間からしみ込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に乗らないでください。
- ⊘ むれた手で本製品を扱わない
感電や本製品の故障の原因になります。
- ⚠ 本製品の取り付け、取り外し、移動の前に、必ずパソコン・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜き AC アダプターを抜かないと、感電の原因になります。
- ⚠ 煙がでたり、変なおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。
- ⊘ 本製品の小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。
- ⊘ 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。
- ⊘ 故障や異常のまま、つながらない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電の原因になります。
- ⊘ 本製品を病院内で使わない
医療機器の誤動作の原因になります。
- ⊘ 本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
- ⊘ 長時間にわたり、一定の場所に触れ続けない
一定時間使うと、本製品を熱く感じる場合があります。
使用中、使用直後に、本体に長時間触れると、やけどの原因になります。



高温注意

使用上のご注意

いただくための注意事項を記載しています。

▼ 絵記号の意味



禁止



指示を守る

告

電源 (AC アダプター・コード・プラグ) について

⊘ AC アダプターは、添付品または指定品のもの以外を使わない
コードから発煙したり、発火の原因になります。

⊘ AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながらない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⊘ コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
コードの芯線 (電気の流れるところ) が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

⊘ ゆるいコンセントにつながらない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込み、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながらないでください。発熱して発火の原因になります。

⊘ AC アダプターを抜くときはコードを引っ張らない
AC アダプターを持って抜いてください。コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

⊘ 添付の AC アダプターは、他の機器につながらない
添付の AC アダプターは本製品専用です。
他の機器につなぐと、発火や感電の原因になります。

ⓘ 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

⊘ じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

⊘ 熱器具のそばに配線しない
コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

■ 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。

- Ⓢ ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- Ⓢ 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局)
- Ⓢ 特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)

上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

■ 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。

携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、本製品を含む LTE/3G 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■ 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。

本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。

ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。

同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

■ 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5 秒以上待つてから電源を入れてください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

意

電源 (AC アダプター・コード・プラグ) について

⊘ 人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

壁や床への固定について

ⓘ 取り付ける壁などの材質に注意する
石膏ボードや薄いベニヤ板などでは、ネジやくぎが緩み、落下の原因になります。また、壁の内部に配線・配管などのある場所を選んで設置してください。

ⓘ 取り付ける場所に注意する
歩行時などに顔や頭などがぶつかり、けがをすることのない場所に設置してください。

アイオー・セーフティ・サービスのご案内

対象製品を安心してご利用いただくために、万が一の場合の保守を実施する有償保守サービスです。

保守サービスの対応表

詳しくは、弊社ホームページをご参照ください。

<http://www.iodata.jp/iss>



【使用ソフトウェアについて】

本製品には、GNU General Public License Version 2. June 1991 に基づいた、ソフトウェアが含まれています。

変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、以下の Web ページをご確認ください。

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>

これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作権者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

壁や床に固定する

固定方法の種類

添付の取付金具を使うことで、本製品を2種類の 방법으로固定できます。

●横置き

壁や床に対して、横になるように固定します。



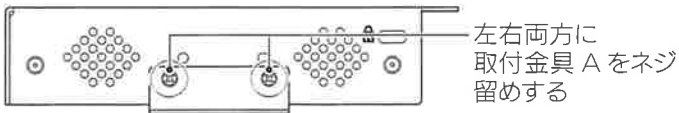
●縦置き

壁や床に対して、垂直になるように固定します。



横置き

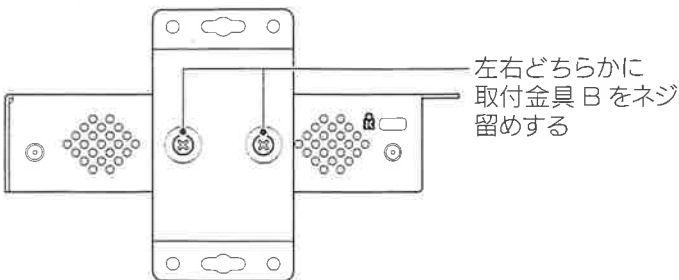
1 本製品の左右両方に取付金具 A を取り付けます。



2 別途用意したネジで、取付金具を壁にネジ留めします。ネジ穴については、【添付品を確認する】内の【取付金具について】をご覧ください。

縦置き

1 本製品の左右両方に取付金具 B を取り付けます。



2 別途用意したネジで、取付金具を壁にネジ留めします。ネジ穴については、【添付品を確認する】内の【取付金具について】をご覧ください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使用の際は、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠ 警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。

⚠ 注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

- ⊘ 本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- ⊘ 落雷のおそれがあるときは、電源プラグを抜き、使用を控える
感電の原因になります。
- ⊘ 雷が鳴り出したら、本製品や AC アダプターには触れない
感電の原因になります。
- ⊘ むらしたり、水気が多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間からしみ込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花瓶など）を上に乗らないでください。
- ⊘ めれた手で本製品を扱わない
感電や本製品の故障の原因になります。
- ⚠ 本製品の取り付け、取り外し、移動の前に、必ずパソコン・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜き AC アダプターを抜かないと、感電の原因になります。
- ⚠ 煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。
- ⊘ 本製品の小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。
- ⊘ 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。
- ⊘ 故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電の原因になります。
- ⊘ 本製品を病院内で使わない
医療機器の誤動作の原因になります。
- ⊘ 本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
- ⊘ 長時間にわたり、一定の場所に触れ続けない
一定時間使うと、本製品を熱く感じる場合があります。
使用中、使用直後に、本体に長時間触れると、やけどの原因になります。

